委員会レポート

閉会中の各委員会活動状況

総　務

運転免許証自主返納制度はじまる

11月22日　協議会開催

70歳以上の高齢者が運転免許証の返納を申請によりおこなう制度で、平成23年4月1日から実施する。

Q 返納による特典は。

A 身分証明書となる住民基本台帳カードと交通安全グッズが入った見守り袋（1000円相当）を無料配布する。

Q 交通手段がなくなるが。

A 福祉バスを利用してほしい。

Q 周知方法は。

A 2月と3月の広報で。

見守りグッズ

暮らしのガイドブック作成

民間の住宅地図会社と協働で、町民の暮らしに役立つ便利帳としてガイドブックを作成する。

Q 内容は。

A 行政情報6、民間広告2、地図2の割合で掲載。

Q 作成費は。

A 全戸配布で約100万円を、民間会社が有料広告の掲載で全額負担する。

Q 更新は何年か。

A 2年ごとの予定。

Q 発行日は。

A 平成23年3月末（予定）

産業建設

社会資本整備総合交付金を活用

11月16日　協議会開催

国は地方公共団体がおこなう社会資本整備において個別補助金を原則廃止し、総合交付金を創設。

Q この事業はおおむね、3年から5年を実施期間としているが、前倒しも可能か。

A 整備計画の事業であれば可能である。

Q 社会資本整備という形で交付されるが、自由度が高い分、行政の不均衡がでないよう慎重な検討を。

A 効果があるものを挙げ県・国の厳しいヒアリングで認められた。

水道工事現場

水道事業の施行状況

Q 水道工事の後、道路がつぎはぎの舗装だ。全面舗装をやるべきでは。

A 現状を見て悪いところは復旧をする。基本的には30cm幅の復旧をする。

Q 区画整理で組合の水道工事負担金の軽減を。

A 組合の負担が原則である。

指定管理者事業の中間評価

11月10日 協議会開催

指定管理者による管理運営の状況・実績などを、適正に評価し、その結果を反映させていくことを目的に中間評価を実施するもの。

高齢者生きがいセンター及び高齢者ふれあいプラザ

指定管理者　社団法人シルバー人材センター

総合評価　B

Q 評価の基準は。

A 基礎的業務と利用者サービスに関する業務、収支状況で3段階の評価をし、総合評価を出している。

Q 中間評価といいながら5年目では反映されない。

A 次年度以降の体制に向け実施したが、年度毎の評価が望ましい。

ハッピネス・ヒル・幸田

指定管理者　文化振興協会

総合評価　B

Q 施設の老朽化による修繕は指定管理料に含まれるのか。

A 基本協定で50万円以下は指定管理者で修繕し、50万円超は町で実施。

Q 内部チェックでは、客観的な見方ができない。

A 今後は、業者選定委員会を開催し、利用者の意見も集約し反映させる。

生きがいセンターで作業

町長・副議長 カンボジアを公式訪問

平成22年11月18日に大須賀一誠町長と夏目一成副議長が、カンボジア王国シェムリアップ州を訪問し、知事とフレンドシップ提携で「覚え書」を交わした。

覚え書の趣旨

①トラキエット小学校を交流拠点とする。

②民間レベルの訪問・観光事業を促進する。

③各種の情報提供により、双方の技術発展や交流プログラムを協力推進する。

固い握手

拠点となるトラキエット小学校

総務委員会

町税等滞納対策を視察

10月25・26日に、福井県敦賀市、美浜町を視察した。

防災センター

■美浜町
町税など滞納対策

平成16年8月1日「美浜町税等の滞納に対する特別措置に関する条例」を施行し実施している。悪質滞納者には、役場全課長による徴収実施、行政サービス制限強化では、国保保険証を交付しない、町営住宅への新規入居をさせないなど制限している。差押え（滞納処分）を実施している。条例化することで、住民に対し納税への理解、平等を示している。

■敦賀市
防災センター

地域防災計画に基づき原子力防災、一般防災など災害対策活動拠点として建設された。免震構造で災害対策本部には、市民の情報をデータベース化した総合防災情報システムが整備され、予防から対策まで一貫した体制で被害を最小限にとどめ、災害に強いまちづくりを目指していた。

文教福祉委員会

地域福祉の拠点など視察

10月28・29日に、三重県菰野町、奈良文化財研究所、京都府久御山町、大阪府門真市を視察した。

■菰野町
保健福祉センターけやき
老人福祉センター、保健センター、在宅介護支援、訪問看護、療育、ホームヘルプ、子育て支援などの複合施設で、子どもから高齢者が世代をこえて利用でき利便性が高い。
社会福祉協議会が運営し相談や支援体制の連携が図られていた。

■奈良文化財研究所
幸田町と共同研究をすすめている本光寺の松平忠雄墓所出土品の修復・保存処理などを調査した。

コスモドーム

■久御山町
ふれあい交流館ゆうホール
図書館、交流ホール、創作活動室、コスモドームなどの複合施設で、「いつでもどこでも、学習できる場づくり」の拠点となっている。
「子どもの居場所づくり」の考えが生かされ、事業を活発に取り組んでいた。

■門真市
歴史資料館
元幼稚園を昔の土蔵風に改造し、学芸員を配置して来館者を増やす工夫をしていた。

議員研修会

西三河町村議会議員研修会

平成22年10月12日、幡豆町いきいきセンターで、幡豆郡・額田郡の町議会議員を対象に研修会が開催された。

総務省地域力創造アドバイザー・斉藤俊幸氏による「カネはなくてもやってみるぜよ！甑箪から駒の地域再生」の講演がおこなわれ、本町議員も参加した。

幡豆町で研修会

臨時会

議員・特別職・職員の期末手当など減額

第2回臨時会が、平成22年11月24日開かれた。

平成22年12月以降における期末手当などを減額する。

○議員の期末手当を0・15月減額

（全員賛成で可決）

○特別職の期末手当を0・15月減額

（全員賛成で可決）

○職員給与の改正と期末手当0・15、勤勉手当0・05月減額

（反対2賛成12で可決）

内田等議員表彰される

平成22年11月4日、愛知県町村議会の総会において、自治功労表彰が、内田等議員に贈られました。この表彰は、議員在職15年の長きにわたり、地方自治の振興に寄与された功績によるものです。

在職15年表彰

議員の寄附行為の禁止

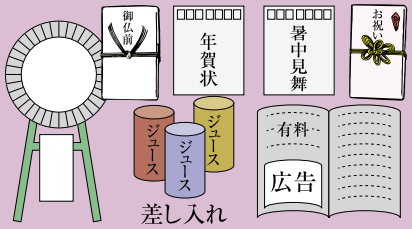
政治家（後援団体）が選挙区内の人に、お金や物を贈ることは、法律で禁止されています。

また、皆さんが政治家に寄附を求めることも禁止されています。

たとえば

- お祭りや運動会など、地域の行事への寄附や差し入れ（催し物などで参加者全員と同額の会費を負担する場合は除く）
- お祝いやお見舞い、葬儀の花輪など
- 年賀状や暑中見舞いなどの時候の挨拶状（答礼のための自筆は除く）

※地域で行われる行事などで、会費や実費の伴うものの案内をする場合には、会費を必ず明示して通知してください。



差し入れ

町議会への請願・陳情は

請願・陳情は、国や地方公共団体に対して、さまざまな問題の実情を述べ、適切な措置を要望するもので、国民に認められた憲法上の権利です。

町議会への請願・陳情の方法は次のとおりです。

1．件名、要旨及び理由を明記し、提出年月日、住所、氏名を記載して押印してください。

2．請願書は、その表紙に紹介議員一人以上の署名又は記名と押印が必要です。（陳情書には必要ありません。）

◎詳しくは議会事務局へお問い合わせください。 ☎63-5151（直通）